

豚コレラ 続発！！

岐阜県で国内25例目 確認

<発生施設の概要>

所在地：岐阜県山県市

飼養状況：8, 122頭

<経緯>

- ・ 6月4日(火)、農場から、飼養豚が異常を呈しているとの報告を受け、立ち入り検査を実施。
- ・ 同日、家畜保健衛生所の検査で、豚コレラの疑いが生じたため、精密検査を実施したところ、本日(6月5日(水))、豚コレラの疑似患畜であることが判明。

生産者、関係者の皆様には、以下の対策の徹底をお願いします。

- 1) 丁寧な飼養家畜の観察の実施
(症状が明確化するまで時間がかかります)
- 2) 分娩舎の清掃・消毒・手洗いの徹底、
専用長靴の着用
(分娩舎は、ウイルス侵入リスクが高い！)
- 3) ネズミ等の野生動物進入対策
(殺鼠剤・消石灰の散布を入念に実施)

異常をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話：0551-22-0771 FAX：0551-22-6728

夜間・土日・休日の連絡先：090-5564-1018

または：090-5568-0817

豚等に異状が確認された場合には、
速やかに家畜保健衛生所に通報をお願いします。

【豚コレラの特定疾状】

◎特徴的な症状が少なく、
気がつきにくい病気です！！

○耳翼、下腹部、四肢等に紫斑がある。

○同一の畜舎内において、次のいずれかの症状を示す豚等が増加する。

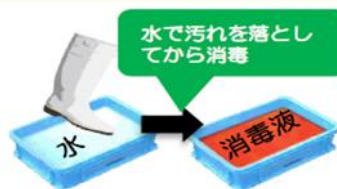
- ・40度以上の発熱、元気消失、食欲減退
- ・便秘、下痢
- ・結膜炎(目やに)
- ・歩行困難、後躯麻痺、けいれん
- ・削瘦、被毛粗剛、発育不良(ひね豚)
- ・流死産等の異常産の発生
- ・皮下出血、皮膚紅斑
- ・天然孔からの出血、血便



衛生管理を徹底しましょう!



関係者以外の農場
への立入を禁止



農場に出入りする際には、
消毒を実施



飼料に生肉を含む又は含む
可能性がある場合は、
十分に加熱処理